

(様式第1号別紙1)

大阪府新型インフルエンザ患者入院医療機関設備整備事業補助金・経費所要額内訳書

(医療機関名)

(単位:円)

区分	整備数量 (A)	総事業費 (B)	寄付金その他の 収入額 (C)	差引事業費 (B) - (C) = (D)	対象経費の実 支出予定額 (E)	基準額 (F)	選定額 (G)	府費補助基本 額 (H)	府費補助所要 額 (G) × 補助率2/3 (I)
(1) 人工呼吸器	台		0	0			0		
(2) 個人防護具	延べ 人分 (人、日分)		0	0			0		
(3) 簡易陰圧装置	台		0	0			0		
合計		0	0	0	0	0	0	0	0

(注)

F欄は、大阪府の基準額（交付要綱及び手引きを参照）を記入すること。

G欄は、E欄とF欄を比較して少ない方の額を記入すること。

I欄は、H欄の額に2/3を乗じて得た額を記入すること。ただし、1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てるものとする。

経費所要額明細書

(医療機関名)

(単位：円)

対象設備	形式及び規格	入数	数量	税込単価	購入予定価格 (税込総額)
人工呼吸器					0 (a)
個人防護具	人数分		延べ (人・日分)		
	マスク				0
	ゴーグル				0
	ガウン				0
	グローブ				0
	キャップ				0
	フェイスシールド				0
	合計				0 (b)
簡易陰圧装置					0 (c)
合計((a)+(b)+(c))=総事業費					0

※単価欄・購入予定価格欄には税込額を記入すること。

※単価欄には購入する最小単位での価格を記入すること。ただし、見積書の記載が納入数量でなく個数あたりの単価となっている場合は、見積書の記載に準ずること。

※数量欄には購入する最小単位×購入数を記入し、入数欄に購入する最小単位での入数を記入すること。(例：マスク100枚入を10箱購入する場合、入数欄に100、数量欄に10と記入)

※個人防護具の人数分は、延べ〇〇人分(〇人・〇日分)と記入すること。

※簡易陰圧装置の整備を行う場合は、施設全体の平面図(設備の設置予定箇所をマーク)及び設備を設置する室の平面図を添付すること。